広報 いずみざき

昭和59年5月1日発行　（第202号）　編集・泉崎村役場総務課　印刷・野木印刷所

村づくり五原則

一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくろう。
一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくろう。

鼓笛隊セットプレゼント

日本消防協会から防火活動盛んな幼年消防クラブへ

四月十三日、白河消防署で幼年消防クラブ育成物件交付式が行なわれ、日本消防協会から幼年消防クラブに鼓笛隊セット四十人分が贈られた。

日本防火協会から防火活動のさかんな幼年消防クラブが表彰された際プレゼントされたもの。

五月二十四日の幼年消防クラブ入団式には、鼓笛隊演奏の初披露が予定されている。

〈村民のうごき〉
（59・4・1現在）

人口	5702人(−13)
男	2823人(−6)
女	2879人(−7)
世帯数	1228戸(−2)

5月号

村立病院三階増設
八月末完成

村立病院拡充計画に基づく三階増設工事が四月三日起工された。

起工式には、海上博之村長、成沢俊雄村立病院長など関係者約三十人が出席、村長などが玉串奉てんなどを行ない工事の無事を願った。

三階増設の完成後は、ベット数が現在の四十床から七十八床になる。また、四月一日からは、川西政幸副院長が勤務され、医師三名による診療が始まっており、ますます医療が充実される。

交通安全に一役買う

自治青年会

自治青年会（安藤政則会長）では、春の全国交通安全運動期間の四月八日村内全域のカーブミラーを清掃した。

当日自治青年会は、各支部ごとに各支部の清掃を受け持ち、各自バケツやぞうきん、モップなどを持ちより、朝八時から十時まで、くまなく行ない交通安全に一行買った。

村長選挙
五月二十六日

任期満了にともなう泉崎村長選挙は五月二十六日(土)に決定した。

村選挙管理委員会では、四月十三日に委員会を開き、村長選挙の告示日を五月二十一日、投票日を五月二十六日とした。

心弾む新学期
各学校で入学式

入学式（第二小で）

小中学校で六日、幼稚園は十日、保育所は七日、入学入園式が行なわれ、新しい一歩を踏み出した。

ことしの新入生は去年より二十三人少ない二百四十二人。学校別には、第一小六十八名（男三十九名、女二十九名）、第二小三十名（男十三名、女十七名）、中学校六十名（男三十九名女二十一名）、幼稚園八十四名（男四十名、女四十四名）。

保育所は、一才～三才まで新入児、継続児四十八名（男三十一名、女十七名）の入所があった。

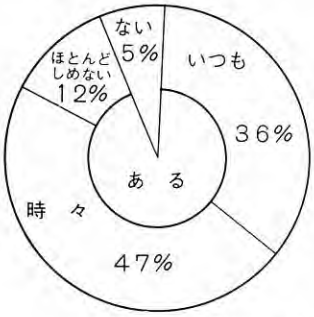
衝突時の衝撃度を体験

交協

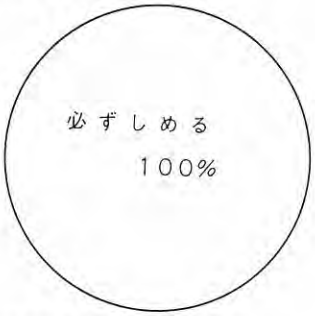
時速十キロでも強い衝撃

シートベルトコンビンサーを体験してのアンケート調査結果

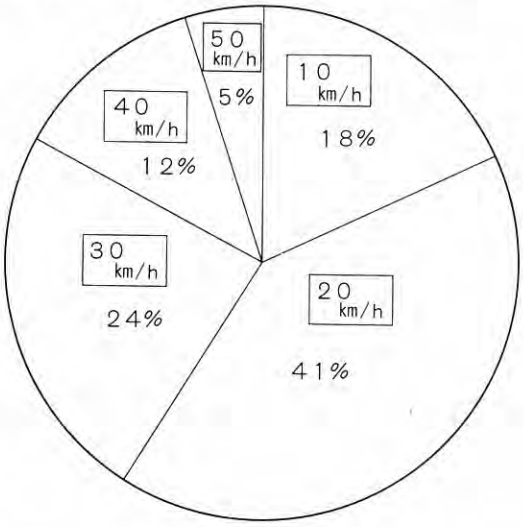
●今までシートベルトをしめたことがありますか。



●あなたは今後シートベルトをしめますか。



●シートベルトコンビンサーは時速何km/hくらいの衝突だと思いますか。(時速10km/hの時)



交通対策協議会では、四月五日、役場車庫内で交通対策協議会員などが、シートベルトコンビンサーで衝突時の衝撃度を体験した。

県南自動車学校の協力により交通対策協議会が役員会の開催前に行なったもので、体験した衝撃度は、時速十キロだった。

体験後のアンケートによると、自分で感じた衝突の時速は、二十キロまたは、三十キロと答えた人が多く、二～三倍の速度に感じているようで、中には、五十キロと答えた人がいた。また、今までシートベルトを「時々しめていた」「ほとんどしめない」という人が半数以上しめていたが、体験後は、「必ずしめる」と全員が答えた。

黄色い帽子は新入児童の証

黄色い帽子の会　交通安全をプレゼント

交通事故から新入児童を守るため、黄色い帽子が、第一小と第二小の新入児童にプレゼントされた。

第一小六十八名、第二小三十名は、毎日真新しい黄色い帽子をかぶり元気に登下校している。

プレゼントしたのは、明るい社会づくり運動福島県協議会でつくっている黄色い帽子の会（泉崎支部松川倉一代表）で、四月四日各学校に届けられた。

この会は、昭和四十五年結成され、以後十四年間毎年新入児童にプレゼントしている。

梅雨後半は大雨
秋の訪れ早い
長期天気予報
福島気象台発表

概況

梅雨は後半に活発になり大雨のおそれがあります。盛夏期は平年並みに暑くなりますが、秋の訪れは早いでしょう。

春（四～五月）は寒暖の変動が大きく、内陸部ではおそ霜のおりるおそれがあります。また一時天気のぐずつく期間があるでしょう。

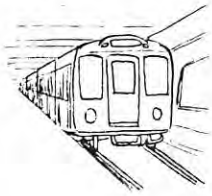
梅雨の入り、明けはともに平年並みかやや遅いでしょう。梅雨は顕著で気温が低く、大雨のおそれがあります。

梅雨明け後は暑くなるでしょう。しかし、八月後半は天気が変りやすく、局地的な大雨のおそれがあります。

秋の訪れは早いでしょう。

なお、台風の発生数は平年（二十七個）並みかやや多く、影響する台風は平年（三個）並みの見込みです。

注…東北南部の平年の梅雨入りは、六月十一日、明けは七月二十一日。



村民号
山形県上山の
ぶどう刈りに決定
九月十六日運行

ことしで四年目を迎える「いずみざき村民号」の旅は、山形県上山ぶどう園のぶどう刈りに決定した。

三月二十八日の実行委員会で決定したもので、ぶどう刈りと温泉でのひとときを味わってもらう。

参加費用は、おとな七千五百円、こども五千円（商工会発行のシール券も可）。定員三百名。

予約は、六月末までで、中央公民館または商工会で受け付けている。

詳しくは、中央公民館か商工会へ。

戸締りをしっかりと
空巣の被害が
多くなる季節

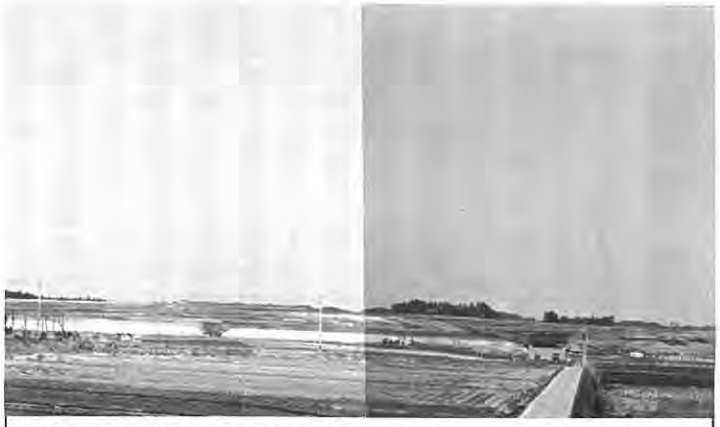
だんだんと気候もよくなり寒かった夜もだんだんと過しやすくなってきました。

この時期には、空巣などの被害も多くなります。

昨年は、踏瀬地区で数件の被害がありました。他人ごとではありません。寝る前には、必ず戸締りをしましょう。

もし、不幸にも被害にあったり、事件発生を知ったときには、次の点を中心に警察に協力しましょう。

- 被害にあったら必ず届出を!!
- 事件の発生を知ったときはすぐ一一〇番を!!
- 犯罪について知っていることは、積極的に通報を!!
- 聞き込みには積極的な協力を!!



新白河東泉崎ニュータウン

397区画　分譲予約受付中！

予約は、役場企画開発課（024853 2111）まで！

国保だより

世帯主は、国保にはいるとき、やめるときなど十四日以内に届出をする義務があります。必ず届出をしてください。

こんなときは 14日以内に必ず届出を

	国保にはいる場合	国保をやめる場合	その他
届出が必要な場合	生活保護をうけなくなったとき	生活保護をうけるようになったとき	高額療養費の支給をうけるとき
	子供が生まれたとき	死亡したとき	保険証をなくしたとき
	職場等の健康保険をやめたとき	職場の健康保険にはいったとき	世帯をわけたりいっしょにしたとき
	転入してきたとき	転出するとき	世帯主や氏名がかわったとき
			市町村内で住所がかわったとき
持参するもの	印かん・保護廃止通知証	印かん・保険証保護決定通知書	印かん・保険証・領収書
	印かん・母子手帳・保険証	印かん・保険証死亡を証明するもの	印かん・本人であることを証明するもの
	印かん・職場の健康保険をやめた証明書	印かん・両方の保険証（職場の保険証が未交付のときは証明できるもの）	印かん・保険証
	印かん	印かん・保険証	印かん・保険証

勤めをやめた人は国民年金に加入しよう

六十歳前に会社や役所などを退職した人は、その翌日に国民年金に加入しなければなりません。

もし、奥さんがまだ国民年金に加入していなければご一緒に手続きをしてください。

それには、ご主人が印鑑と年金手帳（または年金の被保険者証）をもって役場へ出向けば簡単に手続きがすみます。

こうすると、今まで加入していた年金と国民年金の加入期間とがきちんとつながり、まちがいなく老齢年金または通算老齢年金が受けられます。

もし、この手続きを怠ると、年金を受ける資格期間を満たすことができない場合があり一生後悔することになります。

人道を通じて平和へ

五月八日は赤十字の日であり、五月は赤十字運動月間です。今年の赤十字国際標語は「人道を通じて平和へ」。今、世界一三一カ国の赤十字は、人数の苦痛を少しでも軽くするために活動の輪を広げています。

「人道を通じて平和へ」この言葉とともに、あなたも思いやりのある毎日をつくりませんか。

泉崎村高齢者教育促進会議設置

高齢者の増加にともないその活動の範囲も見直されつつあるが、老人教育を充実し促進するために国の補助事業として高齢者教育促進会議が設置され、本村の老人教育の総合的計画を立てることになって、四月二十日に第一回会議を行った構成議員は次の通りで会議は教育長が招集し、事務局は教育委員会におくことになる。

教育委員長、穂積博信、社会教育委員　本柳タイ、村住民課長　鈴木義勝、派遣社会教育主事　小森　勇、公民館主事　駒橋正男、老人クラブ代表　熊田万珪、穂積政治、大森昌夫、五十嵐重雄、橋本喜義、佐藤惣司、小林一男、鈴木勝巳、菊地欽一、山内常蔵、事務局長は公民館長　円谷泰秋が当る。

第三回勤労青少年職場体験記募集！

目的　勤労青少年の職場生活における体験を通して、働く喜び、生きがい等の感想・意見を募集し、その優秀作品を「勤労青少年の日」（七月第三土曜日）に発表することにより、県民が広く勤労青少年の姿に触れ、理解を深め合うことを目的とする。

主催　福島県

後援　福島労政協会

応募資格　県内在住の勤労青少年（満二十五歳未満）とする。過去受賞者除く。

募集のテーマ　職場生活または余暇活動を内容とする。

応募作品等

(1)応募作品は、四百字詰原稿用紙四枚以上七枚程度まで

(2)原稿用紙の第一ページに住所・氏名・年齢・性別・職業・勤務先・所在地（電話番号）を明記する。

(3)題名をつける。

(4)自筆で未発表のもの。

(5)作品は返却しない。

応募締切日　五月三十一日

(木)　なお郵送の場合は、当日消印有効

応募作品の提出先

福島県商工労働部労政課「勤労青少年職場体験記」担当係

（〒960福島市杉妻町二ノ一六）

優秀作品の表彰

優秀賞　三編

佳作　十編

寄贈された多くの著作物

故遠藤輝之助氏著作集遺族より寄贈される

去る二月急逝された民俗学者遠藤輝之助氏が生前に研究され蒐集された民俗学の資料や著作物多数を遺族の芳朗氏から中央公民館に寄贈された。

多数の著作物は五段の図書棚に満ちているが、民俗学に興味と関係のある人の閲覧に供する。

なお遺著となった「泉崎の民話」は定価の半額五百円で希望者に頒布する。

五月の行事

—中央公民館—

一日(火)　民謡教室

二日(水)　英語教室

三日(木)　婦人学級手芸クラブ

四日(金)　舞踊教室

七日(月)　英語教室、婦人学級音楽クラブ

八日(火)　幼稚園家庭教育学級開講式、民謡教室、婦人学級生花クラブ

九日(水)　英語教室、書道クラブ学習日

十一日(金)　舞踊教室

十二日(土)～十三日(日)　菊づくり講習会

十四日(月)　英語教室

十五日(火)　民謡教室

十六日(水)　英語教室

十七日(木)　青年学級開講式

十八日(金)　舞踊教室

二十日(日)　泉崎村烏峠青少年地域活動事業開講式

二十一日(月)　英語教室

婦人学級音楽クラブ

二十二日(火)　民謡教室

二十三日(水)　英語教室

二十四日(木)　青年学級

高齢者人材活用研修会

母子家庭に対する医療費の助成

7月1日よりスタート

現在母子家庭の多くは生活の不安定さに加え、家族の傷療は経済的に大きな負担となっています。

このためは村は7月1日より18才未満の子供及びその母を対象として医療費の助成をすることになりました。

対象世帯及びその手続きは次のとおりです。くわしくは住民課福祉係またはお近くの民生委員にお問い合わせください。

◎対象者

18才未満の児童（18才満齢時に高校在学中の者については、その年度内を含む）及びその母。両親のない児童。

◎所得制限

村民税の所得割がかからない世帯（母）

◎自己負担

一件あたり自己負担は一、〇〇〇円

簡易保険郵便年金

作文コンクールのお知らせ

郵政省では、次代を担う小、中学生を対象に毎年度作文コンクールの作品を募集しております。

この作文コンクールは、簡易保険郵便年金のもつ相互扶助の精神やその役割を作文を通じて更に理解していただくため昭和三十七年から行っているもので、本年で二十三回を数えております。

概要は次のとおりですが詳しくは郵便局にお尋ねください。

一、募集期間

五十九年五月一日から五十九年六月三十日まで

二、応募資格

小学五、六年生

中学一、二、三年生

三、テーマ

次のいずれかを選んでください。

○課題　テーマは簡易保険郵便年金に関係あるもの

○自由題　日頃考えていること、思ったこと、感動したことなど

四、原稿枚数

小学生、四〇〇字詰め原稿用紙三枚程度

中学生、四〇〇字詰め原稿用紙四～五枚程度

五、応募先

近くの郵便局へ持参してください。（郵便局に応募票が用意してあります。）

六、入選発表

五十九年十月

郵政大臣賞受賞者は、東京に招待し、表彰式を行ないます。

また、優秀作品は作品集に掲載し、学校、郵便局などに配布するほか、ラジオで放送します。

（泉崎郵便局）

（関平郵便局）

税だより

国税だより

◎領収書や契約書と印紙税

私たちが、毎日の生活のなかで作ったりもらったりする文書のなかには、領収書や売買約書などのように印紙税がかかるものがあります。

印紙税は、印紙税がかかる文書を作った人が、その文書に定められた額の収入印紙をはり、消印をすることで納付したことになります。

契約書などには、忘れずに収入印紙をはりましょう。

詳しくは、白河税務署や税務相談室でお尋ねください。

県税だより

ドライバーの皆さん、五月は自動税の納期です。

お早めに最寄りの銀行、農協、郵便局等から納めてください。

身体が御不自由な方などが車をお持ちの場合は、自動車税が減免になる場合があります。

県税事務所におたずねのうえ申請してください。

二十五日(金)　舞踊教室

高砂学級（クラブ活動）

二十六日(土)　ペンクラブ例会

二十七日(日)　㊐モータース杯ソフトボール大会

二十八日(月)　英語教室

明日の親開講式

二十九日(火)　民謡教室

三十日(水)　英語教室

三十一日(木)　青年学級

五月の行事

役場関係

―選挙管理委員会―

二十一日(月)　村長選挙告示日

二十六日(土)　村長選挙投票日

―税務課―

三十一日(木)　国定資産税納期、軽自動車税納期

―住民課―

十六日(水)　乳児健診（58 9 1～58 11 30生）

二十三日(水)　ポリオ生ワク（58 1 1～58 12 31生）

―保育所―

一日～　三才児食後の歯研き指導

二日(水)　おべんとうの日

十四日(月)　おそうじの日

十六日(水)　おべんとうの日

内科検診

十八日(金)　誕生会

二十三日(水)　避難訓練

二十八日(月)～三十日(水)　身体測定

―幼稚園―

一日(火)　普通保育及び給食開始

四日(金)　第一回ＰＴＡ役員会

八日(火)　第一回保育参観及び家庭教育学級開講式

九日(水)～十一日(金)　身体測定

十日(木)　起震車学習会

十九日(土)　園内美化の日

二十四日(木)　幼年消防クラブ入団式

二十五日(金)　誕生会

二十六日(土)　避難訓練

学校関係

―第一小学校―

一日(火)　避難訓練

少年消防クラブ入団式

十二日(土)　愛校の日

二十三日(水)　運動会予行

二十七日(日)　大運動会

―第二小学校―

一日(火)　児童会総会

四日(金)　子供の日体育祭

十二日(土)　避難訓練

十七日(木)　遠足、修学旅行

三十一日(木)　プール開き

―中学校―

一日(火)　交通教室

六日(日)　白河地区中学校バレーボール選手権大会（県営体育館）

十六日(水)　校内陸上競技大会

二十三日(水)　避難訓練

二十四日(木)　郡市中体連陸上競技大会

二十九日(火)～三十日(水)　中間テスト

五月二十六日（土）は、泉崎村長選挙投票日です。忘れずに投票しましょう。有権者の皆さん明るい選挙にご協力下さい。

泉崎村選挙管理委員会
委員長　野崎兵一
委員　小針藤重
〃　箭内憲弐
〃　溝井三男

おいわい　おめでた　おくやみ

結婚おめでとうございます

新郎	新婦	住所
菊地　幸次	関和久字上町	
中畑三代治	いつみ	百二十六番地
穂積　啓一	和子	泉崎字川畑九番地の一
広瀬　英一	ふく子	関和久字愛宕町七十四番地
大森　秀樹	幸子	関和久字漆久保二十一番地
渡部　勝徳	裕子	太田川字居平四十四番地
	三紀子	泉崎字大小踏切一番地

出産おめでとうございます

お子様名	父名
関和久字瀬知房二十一番地	
佐川　貴則	光夫
泉崎字十八夜山一番地の二	
渡部　健一	力
泉崎字高屋七十番地	
星　亮司	幸夫
泉崎字内屋敷十六番地	
吉田　真志	辰吉
踏瀬字踏瀬二十五番地	
箭内ゆりえ	勇二郎
踏瀬字三ツ屋前一番地	
白石　直美	甲午

謹しんでお悔み申し上げます

太田川字居平十七番地　藤原　ハナヨ　五十九才

関和久字上町百二十二番地　木戸　一夫　四十七才

泉崎字舘二十八番地の四　小林　安正　六十二才

泉崎字休場山八番地　坂本　ハギ　八十五才

６月の心配ごと相談は、６月11日（月）午前10時～正午農村環境改善センターで開かれます。